

- ・タイトルは、木枠の縦横比です。「1.96」ならば1：1.96の比率の作品となります。
- ・今作では紙は、茨城県常陸大宮市でつくられる西ノ内紙を使用しています。
- ・作品に軽やかさを出すため、また接着剤成分が作品を傷めるため、背面はベニヤ板などでパネル化していません。
- ・こちらもまた、紙、糊に至るまで化学的に処理されたものを避けて制作されていますので、長きにわたって、お楽しみいただけるものかと思えます。

silvers

タイプCプリント
2016

平安時代の貴族たちは金より銀を好んだといわれています。

市村にとっても銀は、清々しく透明な何かだといいます。

市村には、ある日の風景を銀箔で表現した「Silver」という小さな作品があります。

「silvers」はそれを4×5の大判フィルムカメラで撮影し、その輝きの部分を抽出した写真作品です。

- ・タイトルは日付を表しています。

Brightness
YOHEI ICHIMURA

作品解説

雲中菩薩図像

唐紙、墨

2017



市村は、日本の文化や風土のなかにある「清^{きよ}けさ」といった感覚をテーマに制作をしています。

それは豊かな自然に富んだ、この島国の人の感性を保ち、高めてきた何かではないかといえます。

その再現として、家の近くの水辺や森、田んぼや神社といった、土地の古い記憶が残る場所で

かな文字用の筆をつかった、かすかな線のドローイングを続けています。



今回市村はこのギャラリーでの展示にあたり、

普段ドローイングに用いている道具を使って雲中菩薩^{※1}をモチーフとした一連の作品を制作しました。

今なぜかこのモチーフが、近しく感じたといえます。



- ・紙は30～40年ほど前の中国の画仙紙を使い、墨は仮名用の和墨^{※2}を使用しています。
- ・小さな作品ではありますが、精神的な集中力などを要するため一日二体あまりが限度といえます。
- ・経年の変化が面白い紙を使用していますので、現状は若い状態ではありますが、飾っておいていただくことで、紙も少しずつ日焼けし、経年の変化を楽しんでいただけます。
- ・非常に細かな線の絵が額装されていることで、2メートルも離れると「消えてしまう」ように見えます。
- ・この作品もまた屋外で描かれています。



※1 雲中菩薩

阿弥陀如来とともに極楽浄土から現れるとされる仏たちです。

飛雲に乗り、楽器を持ち、楽を奏で、舞を踊る姿であらわれます。

京都宇治、平等院の国宝「雲中供養菩薩」が有名です。



※2 和墨

国内でつくられた墨です。

現在の和墨の製法は江戸以前に中国の明王朝から伝わった墨の原型を留めているといわれます。

市村は水墨画においては、清王朝の時代までさかのぼるような中国の古墨を使用しています。

また、1000年以上前の文字がきれいに残っているように、墨は最も強い天然顔料と言われています。

雲中菩薩図像（桐箱入り）

唐紙、墨

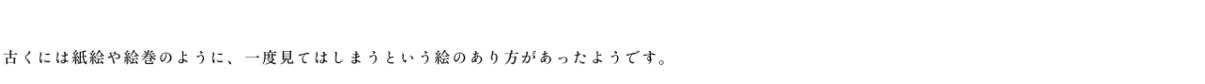
2017



このころの世には、ただかくおもしろき紙絵を

ととのふることを、天の下いとなみたり

「源氏物語（総合）」



古くには紙絵や絵巻のように、一度見てはしまうという絵のあり方があったようです。

見たい時に出し、そこで絵から力を得て、またしまう。

市村は絵の「役割」として、そのようなあり方に共感する部分があるといえます。



- ・桐箱は、湿度調整や防虫効果など、紙というある意味生モノを保管するには最適なものです。
- ・今回、桐箱を包むタトウには、福岡県八女市でつくられる手漉き和紙を使用しています。
- ・アクリルが入っていますので、このままの形で机の上などに立てかけて鑑賞いただくことが可能です。
- ・長期保管の際は、アクリルを外して付属の薄い和紙にくるんで、保管いただくのが安心です。
- ・墨、紙、糊に至るまで化学的に処理されたものを使用しておりませんので、保存が適切な状態であれば未永くお楽しみいただけます。



Brightness

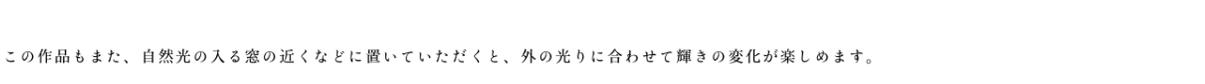
金、絵、和紙

2016 - 2017



古来、金屏風などは、そもそも採光のための調度として使われていたようです。

それは、薄暗い日本家屋の奥にあって、外から入ってきた光りを反射させ、奥まった空間を輝かせます。



この作品もまた、自然光の入る窓の近くなどに置いていただくと、外の光りに合わせて輝きの変化が楽しめます。

夜などは上からの光りを消し、下からの光りを灯していただくことで、昼とはまた違った表情が現れます。

もちろん角度によっても表情が変わり、まるで生きもののように様々な輝きを見せてくれます。

白い壁面など、一点だけあると静かな光りを空間に湛えてくれます。